



島 貞一郎  
(市民連合)

### 何ゆえ本会議を二ツ井町庁舎で行ったのか

**【質】** 議事堂の耐震性能の弱さの結果が出たが、防災体制の問題、第2、3、4庁舎利用者への説明とあわせて、議会だけが安全な場所に避難したと受け取られかねない。判断の根拠は。

**【答】** 耐震性能が著しく低く、余震が続いている中で、万が一の際の安全を考慮し、また、二ツ井町庁舎に使用可能な議場があり、開催実績があること、議会運営委員会の多数意見であることから開催を判断した。第2、3、4庁舎は代替施設がないため、庁舎整備が完成するまで、安全確保に配慮し使用する。

### 大館能代空港の利活用

**【質】** 三菱重工の小型ジェット旅客機の開始、日本初LCC「Peach」の始動など航空情勢が変動期を迎えている中、秋田空港との差別化のためにもLCCに力を注ぐべきでは。

**【答】** 市としては、現在の大館能代空港路線の利用状況からは、格安航空会社の新規参入は非常に厳しいと認識しており、その誘致について検討する段階ではないと考えている。

#### その他の質問事項

- 議事堂に対する市長の考え方
- 搭乗率保証制度
- イオン出店問題



庄司 紘八  
(よねしろ会)

### 大震災後の能代市の対応と今後の課題

**【質】** 学校の停電では飲み水は持参させてもトイレの問題がある。いわゆる、水がないと学校は機能しない。避難場所になっている学校には、非常電源か発電機の設置がぜひ必要である。

**【答】** 大震災のような長期にわたる停電となった場合、避難所での照明やテレビ、電話、給水などの電源確保が課題となっている。そのため、国、県の補助制度の状況や財政事情を勘案しながら、学校や避難所への発電機設置について、市の地域防災計画の見直しの中で検討したいと考えている。

### 能代火力3号機早期着工を強力に推進

**【質】** 電力需要があれば取りかかるとされ、延ばし延ばしにされてきたが、電力不足の不安が全国に蔓延している今、東北電力へ強力に3号機着工を働きかけてほしい。

**【答】** 東北電力では電力需要の動向を踏まえながら供給計画を作成している。東日本大震災発生後の国内の電力供給をめぐる逼迫した状況がある中で、安定した電力供給を可能にすること、地域活性化への波及効果が期待できることから、市としては東北電力に対して、3号機早期着工を強く要望していきたいと考えている。

#### その他の質問事項

- 能代市の節電対策と市民への対応
- 国策による部品メーカーの国内分散
- 市職員数の適正化計画の検証を

## 議会ドットワース

本市議会は、東北日本海沿岸市町村議会協議会に加盟することになりました。

同協議会は、平成13年に日本海沿岸東北自動車道の早期完成などを目的に設立されました。新潟県6、山形県5、秋田県3の計14市町村で構成され、主に関係機関や地元選出国會議員への要望活動等を行なっています。このたび、大館市、北秋田市とともに加盟することで、秋田県では6市が加盟することになります。

本市では、これまでも日本海沿岸東北自動車道建設促進同盟会へ加盟し、活動を行っていますが、議会としても、

これら交通網の整備は、日本海沿岸東北自動車道沿線地域発展の基盤になるとともに、地域住民の悲願であり、早期完成に向け、会員一体となって取り組んでいきます。



【日本海沿岸東北自動車道 二ツ井白神 IC】